



ヨコハマ会 市議員団
子どもにツケをまわさない！
“横浜から日本を創る”
横浜市議 おばた正雄氏

〈ご相談・ご連絡先〉
事務所：金沢区谷津町 332
TEL：045 - 783 - 7869
FAX：045 - 786 - 5315
✉ m_obata@palette.plala.or.jp
(mの次はアンダーバーです)

予算市会報告① 子育て・震災対策に重点

市債発行4%増。林市長5%減の公約
3年連続守れず。事業の見直し必要！！

Q・予算市会が開かれていますね？
A・横浜市が平成24年度当初予算案は、一般会計総額は前年度比1・4%増(198億)の横浜市予算案を審議する予定で、2年連続のプラ

Q・予算案は？
A・平成24年度横浜市予算案は、一般会計総額は前年度比1・4%増(198億)の横浜市予算案を審議する予定で、2年連続のプラ
Q・予算案の特徴は？
A・横浜市が平成24年度当初予算案は、一般会計総額は前年度比1・4%増(198億)の横浜市予算案を審議する予定で、2年連続のプラ

A・林文子市長が最重
要課題としている『待
機児童ゼロ』に向けた
子育て対策に重点配分
し、保育所の待機児童
対策を進めるために保
育所整備事業に約40
億8千万円を充て、保
育所新設などにより金
沢区の105人増を含
め、3740人分の定
員増を図ります。また、
妊婦を対象に今年10
月に新たに始める歯科
検診事業には約230
0万円を計上していま
す。このほか、東日本
大震災による放射線対
策事業費、液化化対策
としてマンションの補
修工事費、人件費や生
活保護などの扶助費を
含む義務的経費を今年
度から2%程度圧縮し
7700億円とした
他、公共施設などの整
備費は11%増の約1
800億円などです。
Q・財政規律は守られ
ていますか？
A・新年度予算案は2
年連続の増額となりま
したが、市の財政状況
は非常に厳しい状況で
す。税収は0・5%減
と4年連続減少。震災
対策などで市の借金と
なる市債の発行額は
4・2%増えます。新
年度の末の市債発行残
高は2兆4495億円
と歳入の1・7倍にの
ぼります。林市長は選
挙公約で市債発行額を
前年度より5%減らす
方針を示し、職員定数
の削減や地下鉄事業負
担金を後年度へ繰り延
べるなど財源確保に取
り組みましたが、この
対応は十分ではなく、
林市長、市債発行5%
減の公約は3年連続達
成できていません。
Q・横浜市の課題は？
A・横浜市の外郭団体
を含めた借入金残高
は、総額5兆5百億円
あります。そこで予算
市会では市債発行によ
り財政規律の維持、事
業見直し、民営化・委
託化による効率的な市
政運営などを審議しま
す。円高基調の中で当
面は税収の大幅増は見
込めないうえ、高齢化
などで社会保障費の増
加は避けられません。
そのため、市債という
借金を増やす前に徹底
的な事業や経費の見直
しや削減が可能であり
その取り組みを行うよ
う提言します。(続く)